

輸送動向について(4月分)

平成 17 年 5 月

1. 輸送概況

今月は 20 日に福岡県西方沖を震源とする震度 5 強の地震が発生した他、列車の遅れを伴う輸送障害も多発し、これらの影響等で高速貨 50 本が運休した。

新年度に入ってから荷動きは、中旬にやや弱含みで推移したものの、下旬に入りゴールデンウィーク前の輸送需要に対応するため臨時列車を運転したこと等もあって、輸送量全体では前年比 101.2%となった。

コンテナ貨物では北海道、九州地区を中心に、生野菜青果物が天候不順による生育不良のため減送となったものの、民間流通米を中心とした農産品、自動車部品などが好調に推移し、コンテナ全体では前年比 101.0%と、8 ヶ月ぶりで前年を上回った。

車扱貨物では、セメント、石灰石等が前年を下回ったものの、気温が前年に比べて低めに推移したため、灯油を中心として増送となった石油等が前年を大きく上回り、車扱全体では前年比 101.6%となった。

2. 輸送実績

(単位 :千ト、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年度累計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,952	1,933	101.0%	1,952	1,933	101.0%
車 扱	1,166	1,147	101.6%	1,166	1,147	101.6%
計	3,118	3,080	101.2%	3,118	3,080	101.2%

3. 品目別輸送実績表

(単位 :千ト、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農 産 品	100	79	21	126.6%
	生野菜青果物	50	67	-17	74.6%
	化学工業品	188	190	-2	98.9%
	化学薬品	146	145	1	100.7%
	食料工業品	319	316	3	100.9%
	紙パルプ等	295	291	4	101.4%
	他工業品	135	128	7	105.5%
	積合せ貨物等	234	241	-7	97.1%
	自動車部品	51	42	9	121.4%
	エコ関連物資	37	41	-4	90.2%
	その他	397	393	4	101.0%
コンテナ計	1,952	1,933	19	101.0%	
車 扱	石 油	734	683	51	107.5%
	セメント	93	108	-15	86.0%
	石灰石	49	57	-8	86.1%
	車 両	124	115	9	107.9%
	紙・パルプ	45	46	-1	99.6%
	化学工業品	47	55	-7	86.6%
	その他	74	84	-11	86.7%
車 扱 計	1,166	1,147	19	101.6%	
合 計		3,118	3,080	38	101.2%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)